

胎内市の現状について

◎ 人口減少・少子高齢化について

◆胎内市の人口動態 合併後はじめて、2023年度の出生数が100人を下回る。

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
出生(人)	208	176	167	152	139	136	143	129	95
死亡(人)	421	405	408	413	428	444	472	431	471
自然増減(人)	△213	△229	△241	△261	△289	△308	△329	△302	△376
転入(人)	658	626	634	655	741	653	565	767	705
転出(人)	732	747	853	825	851	759	752	767	809
社会増減(人)	△74	△121	△219	△170	△110	△106	△187	0	△104
増減数計(人)	△287	△350	△460	△431	△399	△414	△516	△302	△480
総人口(人)	30,421	30,071	29,611	29,180	28,781	28,367	27,851	27,549	27,069

◆胎内市の高齢者の推移

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総人口(人)	30,421	30,071	29,611	29,180	28,781	28,367	27,851	27,549	27,069
65歳以上	9,735	9,864	10,004	10,090	10,145	10,208	10,135	10,159	10,137
高齢化率(%)	32.0	32.8	33.8	34.6	35.2	36.0	36.4	36.9	37.4

市政トピックス 明るいニュース

◎ 胎内市へのふるさと納税が非常に好調 (これまでの実績推移)

【実績】

年度	件数	納税額(千円)	備考
2017年度	1,679件	57,109千円	
2018年度	1,795件	57,589千円	
2019年度	14,597件	455,812千円	有望サイトに広告掲載する
2020年度	29,533件	1,201,853千円	返礼品お米小分け配達開始
2021年度	54,013件	2,436,468千円	コロナ巣籠需要で好調
2022年度	50,986件	2,146,830千円	パンフレットやSNSを活用
2023年度	45,702件	2,206,715千円	コロナ禍後も堅調を維持

※ふるさと納税額の約5割が経費となり支出される。(内訳：返礼品3割、委託料1割、送料1割)

2023年度でみると一般会計繰入11億円、返礼品6.6億円、委託料2.2億円、送料2.2億円

【人気返礼品】3月末日現在 寄附金ベース

人気順位	返礼品	比率
1位	お米	98.2%
2位	地ビール・ワイン	0.6%
3位	双眼鏡	0.3%

◎新潟食料農業大学及び開志国際高等学校の新年度入学生について

新潟食料農業大学は2018年開学し今年度で開学7年目を迎えました。【胎内市出身 6人】

また、開志国際高等学校は2014年開校で11年目を迎えました。【胎内市出身 13人】

【新潟食料農業大学】

【開志国際高等学校】

学年	学生数
1年生	111
2年生	154
3年生	155
4年生	162
計	582



学年	生徒数
1年生	159
2年生	157
3年生	181
計	497



◎胎内市2024年度当初予算案

(1)一般会計の総額

198億7700万円(過去最大) 対前年度比 額:15億9300万円 率:8.7%増

(2)主な事業

NO	事業名	事業額万円	内容
1	中条小学校校改修事業	280,016	3ケ年計画 総事業費33億円程度 2025年7月完成予定
2	防災行政無線更新工事	39,330	26年3月完成 総事業費10~15億円
3	窓口総合システム事業	2,063	新規:窓口手続き効率化、書かない窓口システムを導入し、効率化を行う。
4	児童手当	44,071	今年10月から支給年齢引上げ、所得制限廃止。2,860→3,465人(昨年比+5,500万)
5	道路維持管理事業	19,360	老朽化した舗装の補修(昨年比+3,476万)

◎洋上風力発電事業について

昨年12月、発電の事業者が選定され、三井物産、RWE(親会社ドイツ風力発電の大手)、大阪ガスの3社から構成される共同事業体が決定し、今後、環境影響評価、海底地盤調査を実施し、市民の方々に説明しながら理解していただき、事業を進めていく。※詳細は別紙資料参照

◎中学校の再編について

中学校の再編について、胎内市立中学校再編検討委員会を立ち上げて、昨年10月から今年3月まで4回の会議を重ねてきた。現在はその内容を踏まえ、教育委員会でまとめを行っている。今後、市民の方々に方針案を示し、パブリックコメントを実施したうえで今年度内に方針を決定し進めていく。
※検討委員会メンバー別紙資料参照

◎長池憩いの森公園について

「市報たいない」5月号に「長池憩いの森に新たな観光スポットを」ということで「長池展望台」の基本設計が整いました。との記事が掲載されました。市長から議会には具体的な提案はありませんが、今後内容を聞いて議会として判断していきますが、今のところ個人的には建設する必要は無いと考えています。※市報たいない5月号記事参照

以上